

## S T アンビルフロアブル

改訂日：  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : S T アンビルフロアブル (ハキコゾール水和剤)

## 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : 住友化学株式会社

担当者 : アグロ事業部 お客様相談室  
〒103-6020  
東京都中央区日本橋2丁目7番1号

電話番号 : 0570-058-669

## 推奨用途及び使用上の制限

用途 : 農薬

使用上の制限 : 用途以外への使用は禁止する

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品の GHS 分類

爆発物	: 分類できない
可燃性ガス	: 区分に該当しない
エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 区分に該当しない
高压ガス	: 区分に該当しない
引火性液体	: 区分に該当しない
可燃性固体	: 区分に該当しない
自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 区分に該当しない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 区分に該当しない
酸化性液体	: 分類できない

## ST アンビルフロアブル

改訂日：  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 区分に該当しない
金属腐食性物質	: 分類できない
鈍性化爆発物	: 区分に該当しない
急性毒性（経口）	: 区分に該当しない
急性毒性（経皮）	: 区分に該当しない
急性毒性（吸入－ガス）	: 区分に該当しない
急性毒性（吸入－蒸気）	: 分類できない
急性毒性（吸入－粉じん及びミスト）	: 区分に該当しない
皮膚腐食性／刺激性	: 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 区分に該当しない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 区分に該当しない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない
水生環境有害性 短期（急性）	: 区分に該当しない
水生環境有害性 長期（慢性）	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

## S T アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : 該当しない  
注意喚起語 : 該当しない

危険有害性情報 : 該当しない

注意書き :  
安全対策:  
該当しない  
応急措置:  
該当しない  
保管:  
該当しない  
廃棄:  
該当しない

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名称	CAS 番号	濃度 (%)	化審法番号	安衛法番号
(RS)-2-(2,4-ジクロロフェニル)-1-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)ヘキサソール (一般名: ヘキサソール)	79983-71-4	2.0	(5)-6899	8-(3)-760
水、界面活性剤等	非開示	98.0	非開示	非開示

## 危険有害成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)
(RS)-2-(2,4-ジクロロフェニル)-1-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)ヘキサソール (一般名: ヘキサソール)	79983-71-4	2.0
プロピレングリコール	57-55-6	>=10 - <20

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
呼吸が困難な時には、酸素吸入を行う。  
呼吸が停止した場合には、人工呼吸を施す。  
口対口法を用いてはならない。  
鼻、口、喉を水でゆすぐ。  
体を毛布などで覆い、保温する。  
直ちに医師の診察/手当てを受けること。

## ST アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

	もし嘔吐が起こったら、胃からの嘔吐物が肺に入らないよう頭部を下げる。 物質へのばく露の影響が遅れて出てくることがある。 経過観察をする必要がある。
皮膚に付着した場合	: 多量の水で洗うこと。 直ちに汚染された服と靴を取り除く/脱ぐ。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
眼に入った場合	: 目を擦ってはならない。 まぶたを開いた状態に保つ。 できるだけ早く水で洗い始め、数分間注意深く洗う。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 必要があれば医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 口をすすぐこと。 嘔吐の誘発を試みる。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。 意識がないときや痙攣を起こしているときは、吐かせてはならない。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 体を毛布などで覆い、保温する。 直ちに医師の診察／手当てを受けること。 もし嘔吐が起こったら、胃からの嘔吐物が肺に入らないよう頭部を下げる。 呼吸が困難な時には、酸素吸入を行う。 呼吸が停止した場合には、人工呼吸を施す。 口対口法を用いてはならない。 物質へのばく露の影響が遅れて出てくることがある。 経過観察をする必要がある。
応急措置をする者の保護	: 救助の際は保護具を着用する（「8. ばく露防止及び保護措置」を参照）。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 粉末消火剤 泡消火剤 二酸化炭素 乾燥砂
使ってはならない消火剤 特有の危険有害性	: 棒状水 混触危険物質（「10. 安定性及び反応性」参照）に留意して、適切な冷却手段にて容器を冷却する。 燃焼ガスおよび/または分解ガスには、刺激性、腐食性および/または毒性のガスが含まれるおそれがある。
特有の消火方法	: 危険でなければ漏れを止める。 風上から作業する。 関係者以外の立ち入りを禁止する。 周辺の他の未燃可燃物の防護：可能かつ安全ならば、容器を移動させるか、散水などで冷却する。

## ST アンビルフロアブル

改訂日：  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

- 外部火災からの製品防護：可能かつ必要がある場合は、製品の入った容器を安全な場所に移動させ、容器または周辺設備を水等で冷却する。
- 消火を行う者の保護： 周辺火災に適応した、各国、地域で規定された標準の全身保護衣および空気式呼吸器（SCBA）を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： 人体に対する注意事項  
作業時に使用する個人用保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照。  
適切な保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」参照）を着用して、飛沫等の皮膚への付着や、ミストまたは蒸気の吸入をしないようにする。  
緊急処置  
風下の人を退避させ、風上から作業する。  
関係者以外の立ち入りを禁止する。  
周辺環境に、影響（健康被害を含む）を及ぼすおそれがある場合は、周辺の居住者に警告する。  
大きな安全地帯を設定する。  
二次災害の防止策  
排水溝、下水溝、地下室、くぼ地あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
- 環境に対する注意事項： 環境への放出を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材： 速やかに回収する。  
危険でなければ漏れを止める。  
広がらないように堰を作り、後で廃棄する。  
残留液を乾燥した土、砂や不燃性材料で吸収させ、安全な場所に移す。  
漏洩または漏出物を回収する場合は、専門家のアドバイスを求める。  
回収作業は、安全取扱い（「7. 取扱い及び保管上の注意」参照）措置をしたうえで実施すること。  
廃棄方法は「13. 廃棄上の注意」を参照。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

- 技術的対策： ミストの発生を防止する。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
設備対策を行い、保護具を着用する（「8. ばく露防止及び保護措置」参照）。
- 局所排気、全体換気： 必要に応じて局所排気および/または全体換気を行う。
- 安全取扱い注意事項： 混触危険物質（「10. 安定性及び反応性」参照）から離しておく。
- 衛生対策： 本製品を吸入してはならない。

## ST アンビルフロアブル

改訂日：  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

取り扱い後は、顔、手、および露出した皮膚をすべてよく洗うこと。

**保管**

- 安全な保管条件 : 保管場所には、必要な採光または照明および換気の設備を設ける。  
冷所に保管。  
暗所に保管すること。  
換気の良い場所で保管すること。  
容器を密閉しておくこと。  
「10. 安定性及び反応性」を参照。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし。

**8. ばく露防止及び保護措置**

- 設備対策 : 必要に応じて、局所排気装置および/または全体換気装置を使用する。  
取扱場所に、手洗い設備、洗身洗眼設備を設ける。

**保護具**

- 呼吸用保護具 : 呼吸用保護具は、適切な保護具を使用する。  
緊急時および漏出時の措置では、空気呼吸器あるいは循環式酸素呼吸器(SCBA)を着用する。
- 手の保護具 : 手の保護具は、適切な保護具を使用する。  
不浸透性保護手袋
- 眼の保護具 : 眼の保護具は、適切な保護具を使用する。  
安全ゴーグルまたは保護眼鏡と防災面
- 皮膚及び身体の保護具 : 個人用保護具(PPE)は、適切な保護具を使用する。  
帽子、靴、合羽等を含む適切な不浸透性保護衣を着用する。

**9. 物理的及び化学的性質**

- 物理状態 : 液体  
色 : 類白色  
臭い : データなし  
融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし

可燃性 : データなし

**爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界**爆発範囲の上限 / 可燃  
上限値 : データなし爆発範囲の下限 / 可燃  
下限値 : データなし

引火点 : 引火しない(試験中にサンプルから生じた不燃性蒸気によって試験炎が消炎した)  
方法: クリーブランド開放式

## ST アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

分解温度	: データなし
pH	: 8.34 (20%懸濁液、20°C)
蒸発速度	: データなし
自然発火温度	: データなし
粘度	
粘度(粘性率)	: 120 - 300 mPa·s (20°C)
動粘度(動粘性率)	: データなし
溶解度	
水溶性	: データなし
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び/又は相対密度	
比重	: 1.043
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	
粒子サイズ	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 通常の貯蔵・取扱いにおいて安定である。
危険有害反応可能性	: 火災時に金属酸化物の粉じんが発生することがある。 ミストは、温度によらず空気と爆発性混合物を形成するおそれがある。 高温表面 加熱 塩基 : 火災や爆発のおそれ 酸化剤 酸 : 火災、爆発、および有毒ガスの発生のおそれ
避けるべき条件	: 加熱 高温表面

## ST アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

混触危険物質	: 酸 酸化剤 塩基
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素 二酸化炭素 炭化水素 すす 窒素酸化物 アンモニア 硫黄酸化物 塩化水素 塩素化合物 ケイ素化合物 ケイ酸 金属成分を含む微粒子が発生するおそれがある。

## 11. 有害性情報

可能性のあるばく露経路の情報 : 経口  
吸入  
経皮  
眼

## 急性毒性

## 製品:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg  
標的臓器: 特定標的臓器は認められない。

LD50 (マウス): > 5,000 mg/kg  
標的臓器: 特定標的臓器は認められない。

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 8.2 mg/l  
ばく露時間: 4 h  
標的臓器: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。  
備考: 粉じん、ミストおよび煙

急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
標的臓器: 特定標的臓器は認められない。

## 成分:

## ヘキサコザール:

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 5.9 mg/l  
ばく露時間: 4 h  
標的臓器: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。  
備考: 粉じん、ミストおよび煙



## ST アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

## 皮膚腐食性／刺激性

製品:種: ウサギ  
結果: 刺激性なし

## 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

製品:種: ウサギ  
結果: 刺激性なし

## 呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品:試験タイプ: 皮膚感作性  
種: モルモット  
方法: ビューラー法  
結果: 感作性なし

## 生殖細胞変異原性

製品:in vitro での遺伝毒性 : 備考: データなし  
in vivo での遺伝毒性 : 備考: データなし成分:ヘキサコザール:in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames試験  
テスト種: ネズミチフス菌  
結果: 陰性  
: 試験タイプ: 遺伝子突然変異試験  
テスト種: マウスリンフォーマ  
結果: 陰性  
in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 小核試験  
テスト種: マウス  
結果: 陰性

## 発がん性

製品:

備考: データなし

## ST アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27**成分:****ヘキサコザール:**

種: ラット

方法: 発がん性試験

結果: 発がん性なし

種: マウス

方法: 発がん性試験

結果: 発がん性なし

**生殖毒性****製品:**

妊娠に対する影響 : 備考: データなし

胎児の発育への影響 : 備考: データなし

**成分:****ヘキサコザール:**

妊娠に対する影響

: 種: ラット

方法: 2世代繁殖毒性試験

結果: 繁殖性に影響なし, 出生児に対する影響なし

胎児の発育への影響

: 種: ラット

方法: 催奇形性試験

結果: 催奇形性なし

種: ウサギ

方法: 催奇形性試験

結果: 催奇形性なし

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**

急性毒性 (「11. 有害性情報」) を参照

**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)****製品:**

備考: データなし

**誤えん有害性****製品:**

備考: データなし

## ST アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

## 12. 環境影響情報

## 生態毒性

## 製品:

魚毒性	: LC50 (魚類): 246 mg/l ばく露時間: 96 hrs
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性	: EC50 (ミジンコ類): 350 mg/l ばく露時間: 48 hrs
藻類に対する毒性	: ErC50 (藻類): 211 mg/l ばく露時間: 0 - 72 hrs
	: NOECr (藻類): 16 mg/l ばく露時間: 0 - 72 hrs
魚毒性 (慢性毒性)	: 備考: データなし
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性 (慢性毒性)	: 備考: データなし

## 成分:

## ヘキサコザール:

魚毒性	: LC50 (ニジマス): 3.4 mg/l ばく露時間: 96 hrs
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性	: EC50 (ミジンコ): 2.9 mg/l ばく露時間: 48 hrs
藻類に対する毒性	: ErC50 (藻類): 19 mg/l ばく露時間: 96 hrs

## 残留性・分解性

生分解性 : 備考: データなし

## 生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

## 土壤中の移動性

データなし

## オゾン層への有害性

オゾン層破壊係数 : 国際規制: UNEP - オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書のためのハンドブック  
備考: リストに掲載なし

## S T アンビルフロアブル

改訂日：  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27他の有害影響  
データなし

## 13. 廃棄上の注意

## 廃棄方法

国および地方自治体（都道府県市町村）の規則に従って、内容物/容器を適切に廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

## 陸上輸送 (UNRTDG)

危険物として規制されていない

## 航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

## 海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）

供給された状態の製品には非該当。

## 国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

## 特別の安全対策

## 備考

： 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。  
転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
車輦、船舶には保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

## 15. 適用法令

## 関連法規

## 消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

## 労働安全衛生法

## 製造等が禁止される有害物

非該当

## 製造の許可を受けるべき有害物

非該当

## ST アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

## 健康障害防止指針公表物質

非該当

## 変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

## 変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

## 名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）\*1

化学名	含有量 (%)	備考
プロピレングリコール	$\geq 10 - < 20$	2025 年 4 月 1 日以降
2 - (2, 4 - ジクロロフェニル) - 1 - (1H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ヘキサノール (別名ヘキサコナゾール)	$\geq 1 - < 10$	2025 年 4 月 1 日以降

\*1 2025 年 4 月 1 日以降、法第 57 条の 2（規則別表第 2）

## 名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令別表第 9）\*1

化学名	備考
プロピレングリコール	2025 年 4 月 1 日以降
2 - (2, 4 - ジクロロフェニル) - 1 - (1H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ヘキサノール (別名ヘキサコナゾール)	2025 年 4 月 1 日以降

\*1 2025 年 4 月 1 日以降、法第 57 条（規則別表第 2）

## 特定化学物質障害予防規則

非該当

## 鉛中毒予防規則

非該当

## 四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

## 有機溶剤中毒予防規則

非該当

## 労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 化学物質排出把握管理促進法

## 第 2 種指定化学物質（2023 年 3 月 31 日まで）

化学名
-----

## S T アンビルフロアブル

改訂日:  
2024/02/01

Spec ID: 900000015225

前回改訂日: 2022/11/01  
初回作成日: 2014/10/27

2-(2,4-ジクロロフェニル)-1-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)-2-ヘキサノール (一般名: ヘキサゾール)

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**水質汚濁防止法**

指定物質 (法第2条4項、施行令第3条の3)

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**農薬取締法**

農薬

**16. その他の情報**

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。